

事業概要シート

担当部名	学校教育部	事業名 (子事業名)	小・中学校保護者負担軽減事業費
担当課名	学務課		
担当係名	保健経理係	根拠法令・例 規・要綱等	
事業開始年度	平成21年度		

事業概要

目的	学習指導要領に基づく教育課程等の高度化や多様化に伴い、より良い教育環境を創造する中で、学級活動等における消耗品等の整備充実に係る保護者の経済的負担の軽減を図ります。
対象	市内小・中学校(36校)在籍児童及び生徒
事業詳細 (実施内容・ 実施手法等)	<p>学習活動での教材教具の消耗品や部活動等に関わる備品について保護者の経済的負担を軽減することを目的に一部を公費で負担をするものです。</p> <p>(1) 公費負担の算出について 1人あたりの金額を算出し、児童・生徒数に乘法して各小・中学校に配当金額を分配する。 【算定式】 予算額÷児童・生徒人数 (5月1日現在)</p> <p>(2) 事務処理について</p> <p>㊦ 消耗品 ・各小・中学校にて教材や実習材料の選定 → 保護者に購入する品名及び金額内訳をたよりや通知にて周知 → 学校にて集金 → 業者に発注 → 支払処理</p> <p>㊧ 備品 ・各小・中学校のクラブ活動や部活動に使用する備品を選定 → 業者に発注 → 支払処理</p>
事業の効果	学習活動における教材教具の消耗品や部活動等に関わる備品の一部を公費負担することによって、保護者の経済的負担の軽減に寄与することができます。
事業周知方法 ・内容	新入学時説明会にて、学校生活の支援・補助を紹介したチラシや教育委員会主要事業を紹介したリーフレットを保護者に配布するなど他の補助制度と併せながら学校にて周知を行っています。

事業の全体像 (フロー図、写真などを用いて事業の様子を視覚的に説明)

【購入物品例】

㊦ 消耗品: 児童・生徒が個々に使用する教材教具や図工(技術)科(色画用紙、木材)、家庭科(食材、布)、美術科(画用紙、画材)などの実習材料の一部を公費負担にて購入しています。

●小学校
画仙紙(30枚)
取得価格396円
内、公費負担78円



キャベツ苗
取得価格110円
内、公費負担21円



●中学校
ポスターカラーセット(168個)
取得価格5,544円
内、公費負担1,103円
R2 5,544 × 19.9/100

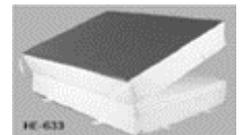


色画用紙100枚
取得価格1,169円
内、公費負担232円 R2



㊧ 備品: クラブ活動や部活動の備品(スポーツ用品、楽器)などを公費にて購入しています。

●小学校(クラブ活)
卓球台
取得価格66,960円
他に、ウレタンマット、ビッグファン、ボールかごな



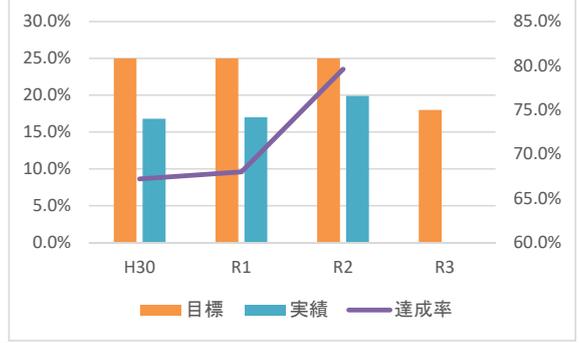
●中学校(部活動)
トランペット
取得価格63,635円
他にフルート、チューバー、アルトサクソフォンなど



防球ネット
取得価格90,200円
他にピッチングマシンや
ショットクロック、防球ネット



成果指標	指標名	小・中学校保護者が負担する率				成果指標の推移グラフ	
	指標の説明	小・中学校の保護者負担率					
		単 位	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	目標	%	25.0	25.0	25.0		18.0
	実績		16.8	17.0	19.9		
達成率	67.2%		68.0%	79.6%			
指標備考							



事業のコスト

コスト	単位	令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算見込み)	令和3年度 (予算)
	事業費	千円	44,986	44,143
人件費	865		848	
経費総額	45,851		44,991	

人件費内訳	令和元年度人件費内訳 (単位: 千円)				令和2年度人件費内訳 (単位: 千円)					
		行政職 1	@ 8,654 × 0.10 人	=	865	行政職 1	@ 8,481 × 0.10 人	=	848	
	行政職 2	@ 8,984 ×	人	=	0	行政職 2	@ 8,987 ×	人	=	0
	消防職	@ 8,805 ×	人	=	0	消防職	@ 8,640 ×	人	=	0
	再任用	@ 3,524 ×	人	=	0	再任用	@ 3,688 ×	人	=	0
	臨時職員	@ 1,110 ×	人	=	0	臨時職員	@ 1,164 ×	人	=	0
	その他	×	人	=	0	その他	×	人	=	0

事業費及び 財源内訳 (千円)	年度	総 額	一般財源	国県支出金	市債	その他
	R01 (決算)	44,986	44,986	0	0	0
	R02 (決算見込み)	44,143	44,143	0	0	0
	R03 (予算)	43,990	43,990	0	0	0

事業費内訳	令和3年度予算内訳
	<p>【小学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 26,165千円 ・ 教材教具消耗品7,780千円、図工科実習材料1,111千円、家庭科実習材料1,177千円、学級活動消耗品15,227千円、クラブ活動消耗品867千円 ・ 備品購入費 175千円 ・ クラブ活動備品175千円 <p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 14,380千円 ・ 教材教具消耗品5,650千円、技術・家庭科実習材料2,825千円、技術・家庭科、美術実習材料1,695千円、学級活動消耗品4,209千円 ・ 備品購入費 3,270千円 ・ 部活動備品3,270千円

①市民要望 ②社会的要請 ③課題	<p>①②保護者の経済的負担を軽減するためにも公費負担の継続が求められます。</p> <p>③保護者への周知と教職員がこの事業の趣旨を理解しながら教材等の選定を工夫していく必要があります。</p>
------------------------	--

上記課題等への 対応や見直しの 方向性	保護者へ事業内容の周知を各小・中学校と連携しながら検討し、成果においても教材等の選定を工夫するなどしながら徴収額が一定の金額内に収まるようしていく必要があります。
---------------------------	---

直近3か年以内 の事業見直しの 有無とその内容	無
-------------------------------	---

関連事業	
------	--